

新型コロナウイルス緊急事態宣言につき駅頭活動は
自粛中です。オンライン報告会随時行っています！

かすみ通信

NO.6



2020/5/1 **nkasumi.com**

中西香澄 (なかにしかすみ) 昭和55年3月22日生
愛媛県生・埼玉県出身。専修大学(法学部政治学科)卒
長女出産後に松戸に移りすむ。趣味:クラリネット、リト
ミック、もう我が家にはいない小さい子に遊んでもらう事
子どもが買ひそろえた鬼滅の刃にはまり中。

小2、小5、中1、中3の4人の子どもと夫の6人家族
松戸市議会議員1期目/無所属・無党派/会派 市民力

【発行元】松戸市秋山72-7 TEL:090-9689-4660
FAX047-392-8241 メール hinadaiminataka@gmail.com

4月現在、緊急事態宣言の最中、刻一刻と状況が変わる中、
日本中が不安な日々を過ごされているかと思えます。そんな
中で議員の仕事として重要な事は、必要で正確な情報を伝える
ことと、市民の方の1つ1つの不安を解消していくことです。
今後も迅速な情報発信を続けてまいります。変化が激しい為
最新情報はブログ、Facebook、ツイッターにてご確認下さ
い。

心と見上げれば新緑は溢れんばかりのエネルギーで空へと
葉を伸ばしています。ありふれた近所の樹木から癒しと一歩踏
み出す活力を頂きます。混乱の中でも松戸の皆様と希望
を持って進みたいのです。

さて、今回も議会の報告、市政の報告をまとめました。特に
新型コロナウイルスへの市の対応をめぐる様々不安、憤
りの声をお聞きします。でも、それは今に始まった事ではあり
ません。決定プロセス、情報隠蔽体質、市民感覚とかけ離れた
優先順位、行政至上主義、既得権益といったこれまでの課題
が、そのまま増大した結果だからです。

今の非常事態だからこそ、市民の皆様と一緒に市のあり方
を根本から考えていく機にしたいと強く望みます。

令和2年度予算

	令和2年度	令和元年度	前年度比
総額	3,179億6,173万 2千円	3,179億6,276万 9千円	0.0%
一般会計	1,551億6千万円	1,561億8千万円	0.7%
			減

自主財源率 52.4%(前年 55.2%)

依存財源率 47.6%(44.8%)

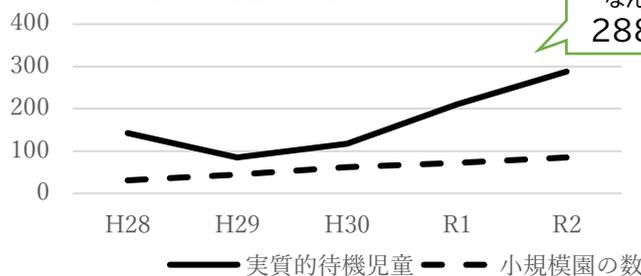
予算規模はほぼ変わっていませんが依存財源率 2.8%
増。根本的にツケを子どもたちに回すことで成り立って
いる市、国の財政構造は変えなくてはなりません。

まずやるべきは不要な事をカットする事。

予算の問題点をピックアップしてご紹介します。

①大型事業②いじめ調査委員の報酬増額
反対討論のような賛成討論が続きました。問題がある予
算に賛成しては議会のチェック機能は無力化します。

実質的待機児童数と小規模園の数の推移



子育てしやすい街ナンバー1なのに、待機児童はゼロなのに?!
5年連続待機児童ゼロとなった松戸市。けれど、実質待機児童数は増加の一途
をたどり 288名。小規模園は今年度85園設置を目指す。
小規模保育園増園する事で入園希望達成率は減少。
兄弟で違う園に通園家庭は増加。待機児童ゼロと子育てしやすさが反比例。
市長がランキング重視から市民目線、子ども目線に子育て政策の主眼を切り替
えなければ税金を投入して市民が苦しむことという矛盾が増大してしまいます。
小規模園の増設ではなく通常規模の保育園を設置していく事が重要です。

	実質的待機児童	入園希望達成率	兄弟で同じ園に通園できている割合	小規模園の数
H28	143			31
H29	85	93%		44
H30	118	90%	94%	62
R1	210	83%	82.20%	72
R2	288	83%	90.20%	85



大型事業—新設される特別会計

松戸都市計画事業新松戸駅東側地区土地区画整理事業
特別会計繰出金 2億2587万3千円

H28~R1までに 4億9千万円を投入済み

事業計画書上 105億円かけて 92億円で売る、13億円のマイナス
で計画されています。

★77.42%の高すぎる減歩率

★立体換地は全国初、リスクが高い、デベロッパーには利益増、市
は負担増のゆがんだ構造

★要望書、意見書等続々提出、地権者から、市民から反対の声多数

★住民が希望して行われるはずの区画整理のはずが住民から開始
の要望はなく、反対者が増えている問題。

住民自治の観点、福祉の実現、財政的課題から事業の根本的な見
直しが必要です。

いじめ防止対策委員会報酬がおよそ3倍に!?

委員報酬が日額 8500円から 27000円に変更されます。

◆市の説明◆

①仕事内容、いじめの調査が複雑化した。

→調査件数の大きな増加は無、扱う内容は非開示の為検証不
可能、委員に依頼する仕事内容に変化は無。

②現在の報酬では人手不足などが予測される

→現時点で問題は発生していない。委員からも要望がない為
根拠が不明。

③積算根拠について—報酬の積算根拠は他市と比較した上で
本市の額を考えた。基準はない。

→基準がなく上げる根拠が分からない。

◆独自調査◆

我孫子市 7000円

流山市 24800円

三鷹市 10000円

☆浦安市 委員長:日額 9,500円、委員:日額 9,000円

松戸市の他の委員 8500円が最多

◆中西の考え◆

仕事内容に変更なく、報酬の基準もなく3倍も値上げをす
る根拠が市民に説明できない。いじめ問題を解決できておら
ず成果が出ていない。現在の委員の在り方自体を見直すべき
である。よって値上げは必要ない。今後の検討は他市の事例を
正確に比較し、組織形態、役職ごとに報酬基準を変える設定を
参考にするのが妥当だと考えます。

中西家のひとこま—入学入園シーズン

この春、我が家は中3、中1、小5、小2となりました。入学の子がいたので、桜が散る前に撮影。こうしてみるとほんとに大きくなりました。ただ、入学式をまだ行っていませんので未だに実感がわきません。家でも散歩でも家族だけで集団になりかける中西家ですので、散歩もメンバーを分けたり、気を付けて行動します。さて、外出自粛生活が長期化し、switchは品切れとか。とはいえテレビゲームばかりになってしまうと困ってしまいますね。そんな時はカード・ボードゲームがお勧め。我が家で盛り上がったのは「なんじゃもんじゃゲーム」YouTuberが紹介して子どもに大人気。カードゲームも売られてますが、我が家では動画を見た子ども達が自作して遊んだのが最初(笑)怪しいオリジナルキャラクターを100枚以上手書きした子ども達の熱意に負け本物を買いました。ルールは、キャラクターが書かれたカードを順にめくり、キャラクターに名前をつけていき、過去に出たものは名前を思い出して叫ぶというもの。名前を言えた人はカードをもらえ、最終的にカードが多い人が勝ちというもの。記憶力勝負なので本気で挑んでも子どもに負けます(汗)年齢差関係なく遊べますよ。



～東松戸複合施設最新情報～

東松戸まちづくり用地活用事業は、施設整備のための設計が完了しました。(手法の見直しを含めた事業の再構築を行った結果、従来どおり市が工事を発注して整備を行うこととなっています。)

—施設設計概要—

敷地面積約 2,875 平方メートル

延床面積約 2,333 平方メートル

鉄骨造 2階建て：1階に図書館：2階に東部支所と仮称・青少年プラザ(中高生の居場所)を併設した複合施設
令和2年10月から工事着手、令和3年12月の供用開始を目指す。

情報発信の改善

昨年12月に施設の説明会が行われたがHPや広報まつどに開催の掲載はされず、町会を介してのみのお知らせだった事に説明会参加者の方々からも改善を求める声があり、今後は改めるとの事です。

また松戸市HPに65街区の現計画の記載はなく先月3月時点は2018年から更新されていませんでした。そこで情報の発信の重要性を認識できていない事を指摘し改善されました。

現在は更新されイメージ図なども掲載されています。今後は順次更新されていきますのでぜひご覧ください。



1月、熊本にて災害対策を学んできました。危機管理について地震とコロナ対応では共通する点が多く学んだことは一つ残さず生かします。休校中、児童にテレビやオンラインでのサポートを行うなど決断が速い！

松戸市虐待防止条例が制定されました！

児童、高齢者及び障がい者に対する虐待の防止等に関する基本理念を定め、市の責務等を明らかにするとともに、施策の総合的な推進に関し基本となる事項を定めることにより、虐待のない誰もが安心して暮らせるまちを実現するため制定された理念条例。当たり前の事が述べられているに過ぎませんが、小さな一歩。誰一人、虐待も不当な扱いもされない安心して過ごせる環境整備が一日も早く必要です。

児童相談所の 松戸市への増設について



9月議会では松戸市に児童相談所の設置を求める意見書を県に提出しました。

松戸に児童相談所の設置を求める「東葛北部地域における児童相談所の機能の充実を求める意見書」賛成多数(賛成：公明、市民クラブ、共産、政実、市民力 / 反対：現在の松政メンバー)で可決し県に提出しました。

R2年3月17日には松戸・鎌ヶ谷地域に新たな児相を設置する区割り答申に盛り込まれ、増設に向け県は準備を始める事になりました。

◆松戸市の状況(平成30年度時点)◆

松戸市からの柏児相への相談は39.6%と5市の中で最多松戸市内の虐待関連の相談件数年間1,486件(松戸市家庭子ども相談課828件、柏児童相談所658件)

また、現在、長期化する休校や自粛生活の影響から虐待やDVの増加が懸念されています。今こそアウトリーチな支援が必要です。残念ながら行政だけではまだまだ必要な助けができていません。またどんなに制度が確立しても、市民の方々1人ひとりの関心と思いやりに敵う制度はありません。

ふと見上げれば新緑は溢れんばかりのエネルギーで空へと葉を伸ばしています。

一歩踏み出す活力が生まれる。ありふれた近所の樹木からも癒しと力を頂きます。

さて、今回も議会の報告、市政の報告をまとめました。特にコロナへの市の対応をめぐってはさまざまな不安、憤りの声をお聞きします。でも、それは今に始まった事ではありません。決定プロセス、情報隠蔽、市民感覚と異なる優先順位、行政至上主義、既得権益、といった今までの抱えて来た問題が、そのまま増大した結果だからです。今の非常事態だからこそ、市のあり方を根本的に一緒に考えていく機にしたいと強く望みます。

◆個々の議員の賛否公開進捗情報◆R1.12 答申後の進展を報告
3月定例会は議会運営委員会、広報委員会どちらも議題に上がりず進展はありません。

新型コロナウイルスの影響でなかなか直接お会いする事が出来ない状況ですが、お電話やメールなどで、ご意見を受け付けております。お気軽にご連絡ください。

090-9689-4660

(留守電の場合はメッセージを残してください)

hinadaiminataka@gmail.com 最新情報はブログへ

松戸市議会議員 中西かすみ

